

岐阜大学 応用生物学部 の学生（13名）に
越美山系砂防事務所の事業及び施設について学んで頂きました。

開催概要

日時：令和5年9月14日（木）
10:00～16:30

場所：①越美山系砂防事務所
②坂内砂防堰堤（魚道）
③堂洞 （現場事務所・工事現場）
④百々之木谷第1砂防堰堤
（現場事務所・工事現場）

参加者：14名：岐阜大学 応用生物学部
教授1名 生徒13名

内容

- 越美山系砂防事務所（90分）
 - 事業概要
 - 働き方改革、DX
（CIM、遠隔臨場、低軌道周回衛星等）
～昼休憩～
- 坂内砂防堰堤（20分）
 - 魚道見学
- 堂洞 工事現場事務所（15分）
 - 工事概要
 - CIM
- 堂洞 工事現場（20分）
 - 工事概要
 - AR（拡張現実）について
- 百々之木谷第1砂防堰堤工事現場（40分）
 - 工事概要
 - 3D設計について

I 施設見学の様子



魚道見学の様子(坂内砂防堰堤)



AR体験の様子(堂洞工事現場)



3D設計について
(百々之木谷工事事務所)



事業概要・DX等について
(越美山系砂防事務所)

II 参加者の感想

- ICTやCIMなど、コンピューターを使用した物を理解することが難しかったが、思っていたよりデジタル化が進んでいて面白かった。
- 組織全体について・災害時には何をしているか知りたかった。
- 実際に見て、透過型砂防堰堤に興味を持った。
- 砂防事業について概ね理解でき、国土交通省を進路先の一つとして考えていきたい。